

2 スポーツ活動に関するアンケート調査

I 調査概要

(1) 調査の目的

この調査は、「第2期静岡市スポーツ推進計画」の改定の基礎資料とすることを目的とする。

(2) 調査項目

- ・回答者の属性
- ・運動やスポーツの実施について
- ・スポーツの観戦について
- ・静岡市のホームタウンチームについて

(3) 調査の設計

- ・調査対象：静岡市内の小学校及び中学校に在学する児童及び生徒2,821人
- ・調査方法：調査票については学校を通じて配布、回答についてはWeb回答
- ・調査期間：令和7年10月6日～令和7年10月27日

(4) 発送・回収状況

対象者数	有効回収数	有効回収率
2,821人	2,189人	77.6%

*有効回収数：回収票から全く回答がないもの(白票)を除いた数

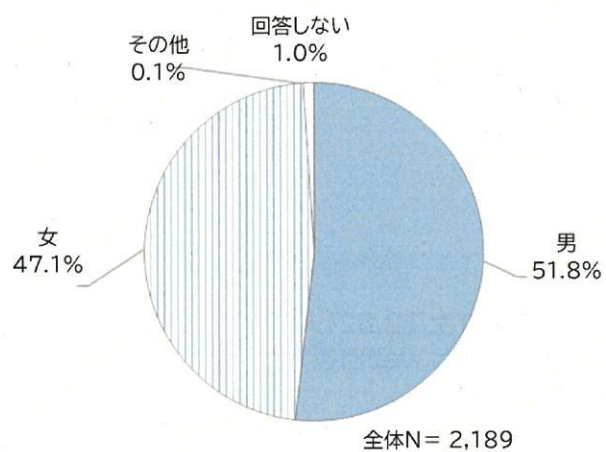
◎ 報告書を見る際の注意事項

- (1) 回答は各質問の回答者数(N)を基数とした百分率(%)で示してある。
- (2) 百分率は小数点以下第2位を四捨五入して算出した。このため、百分率の合計が100%にならないことがある。
- (3) 1つの質問に2つ以上答えられる“複数回答可能”の場合は、回答比率の合計が100%を超える場合がある。
- (4) グラフにおいて、選択肢を省略して掲載している場合がある。
- (5) グラフにおいて、0.0%を非表示としている場合がある。
- (6) 本調査の比較対象として、「スポーツ活動に関するアンケート」(静岡市 令和3年)から引用した設問を含めた。比較にあたり、本調査にのみ設けられている選択肢や、比較対象の調査にのみ設けられている選択肢は、グラフにおいては該当箇所を空白にして掲載している。

Ⅱ 調査結果

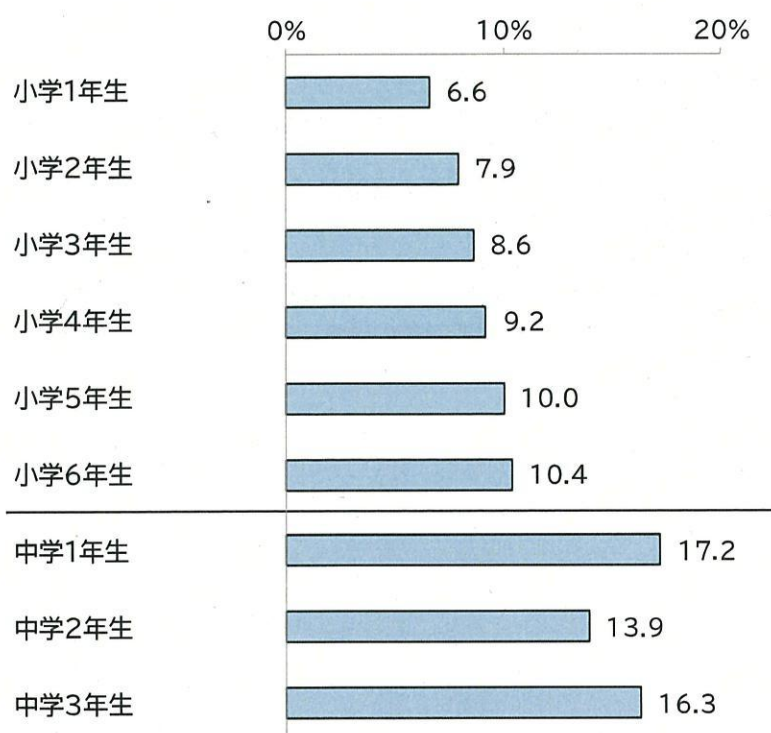
■ 属性 ■

1 性別



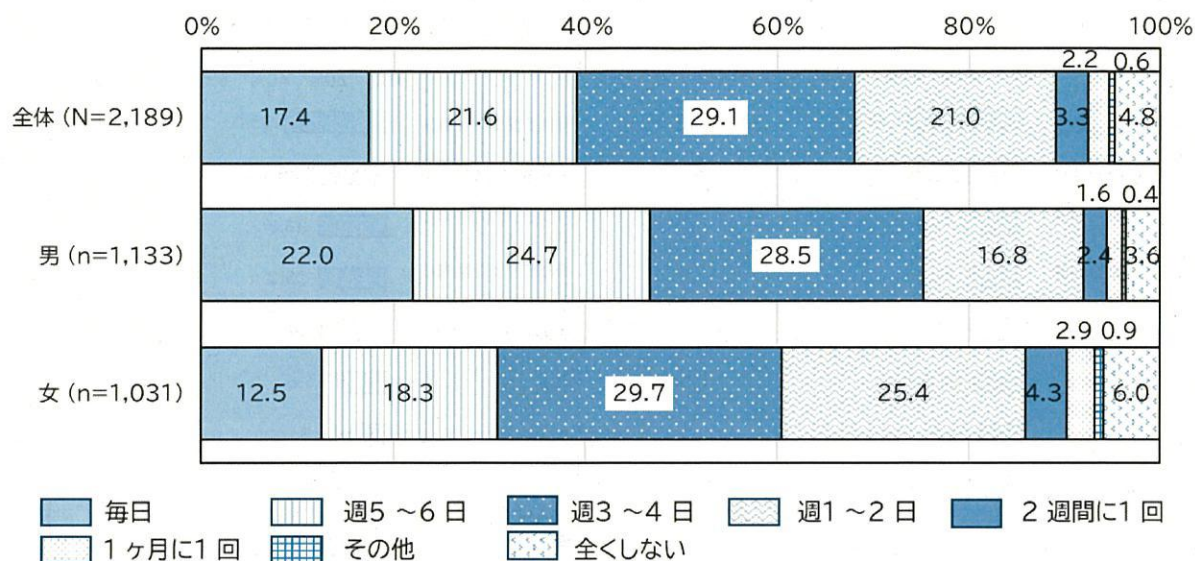
2 学年別

N = 2,189



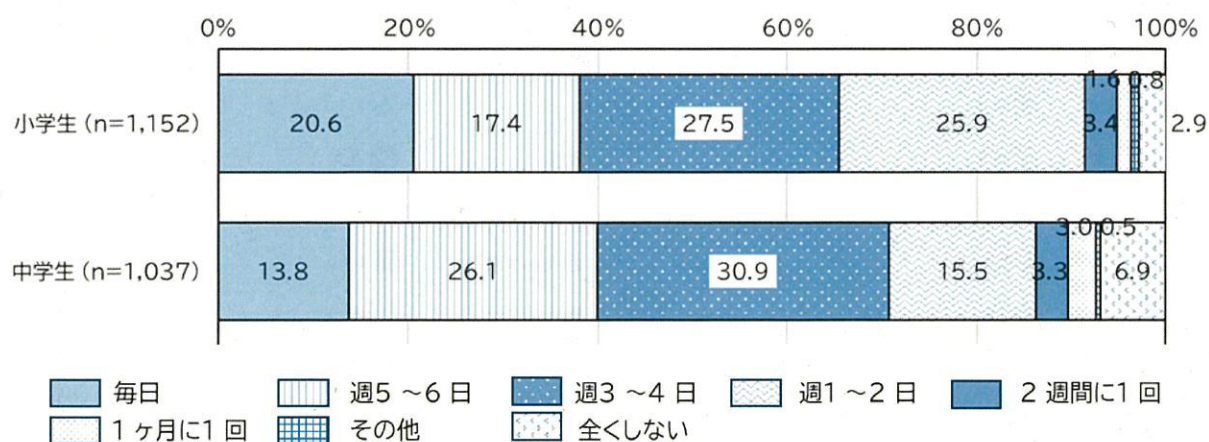
■ 運動やスポーツをすることについて ■

問1 この1年間で、運動・スポーツをどのくらい行っていますか。(回答：ひとつだけ)



この1年間の運動・スポーツの頻度では、「週3～4日」(29.1%)が最も高く、次いで「週5～6日」(21.6%)、「週1～2日」(21.0%)となった。

《 学校期別 》



この1年間の運動・スポーツの頻度を学校期別で見ると、中学生の「全くしない」(6.9%)は、小学生より4.0ポイント高かった。

問1で「1～7」(運動・スポーツを行った)を選んだ人にお聞きします。

問1-1 あなたがいつも行っている運動・スポーツはなんですか。(回答：いくつでも)

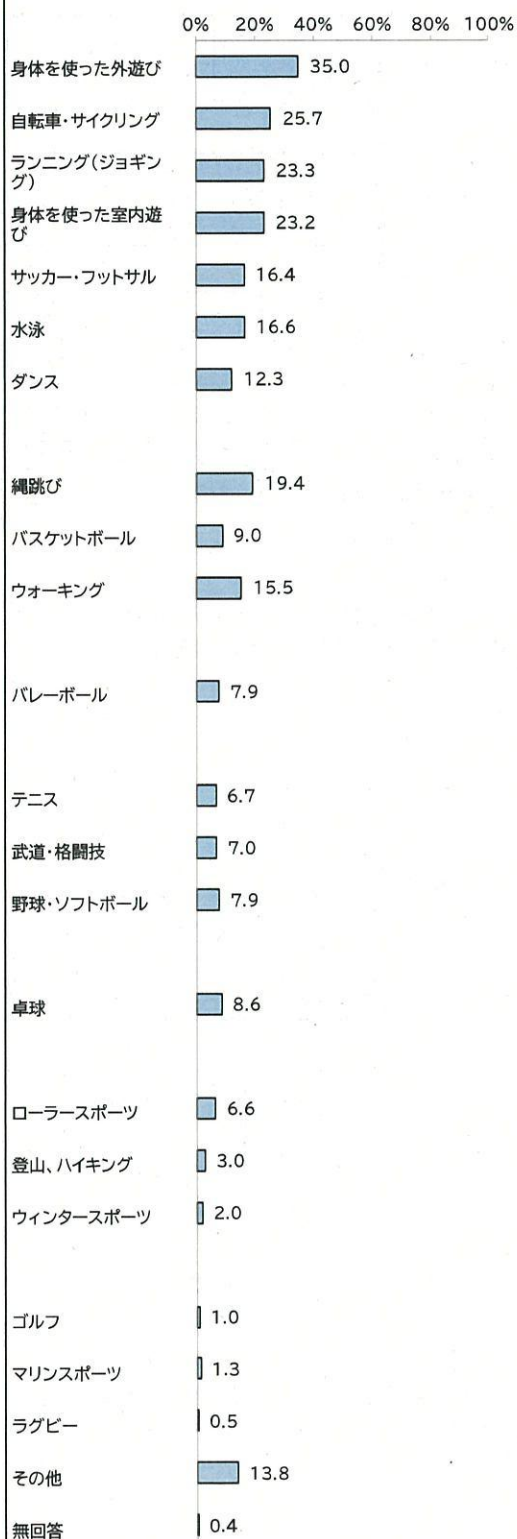
今回

N = 2,084



【参考】前回(令和3年)

N = 1,719



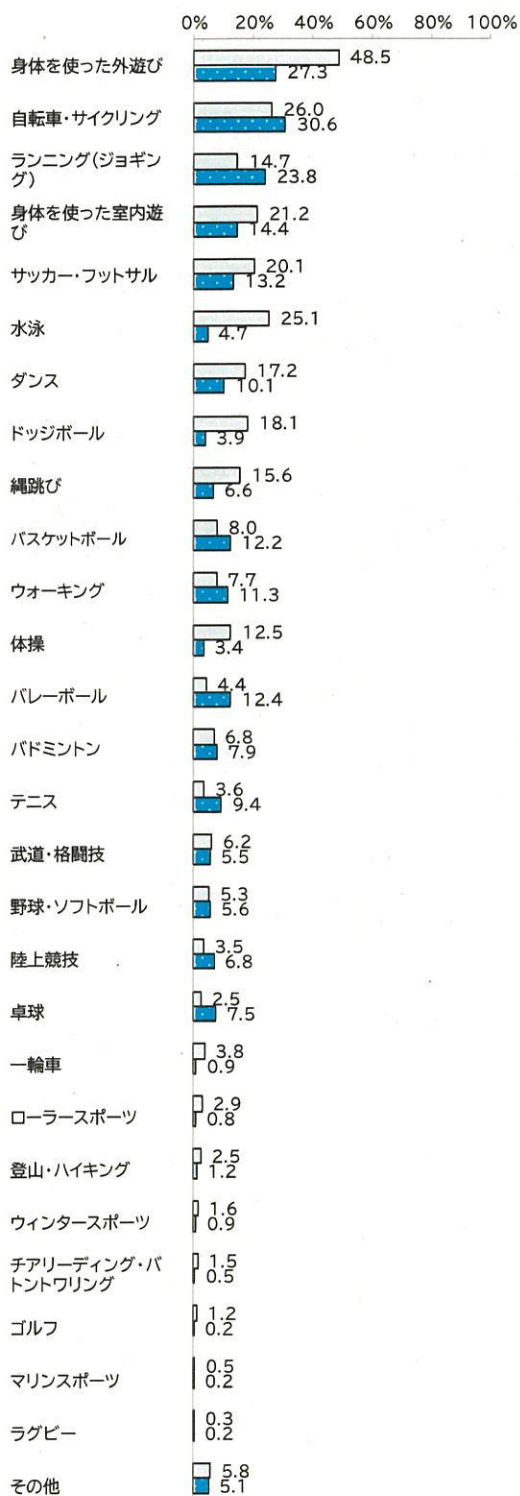
いつも行う運動・スポーツでは、「身体を使った外遊び」(38.7%)が最も高く、次いで「自転車・サイクリング」(28.1%)、「ランニング(ジョギング)」(18.9%)となった。

前回調査は、選択肢が異なるため、参考程度とする。

《 学校期別 》

今回

N = 2,084

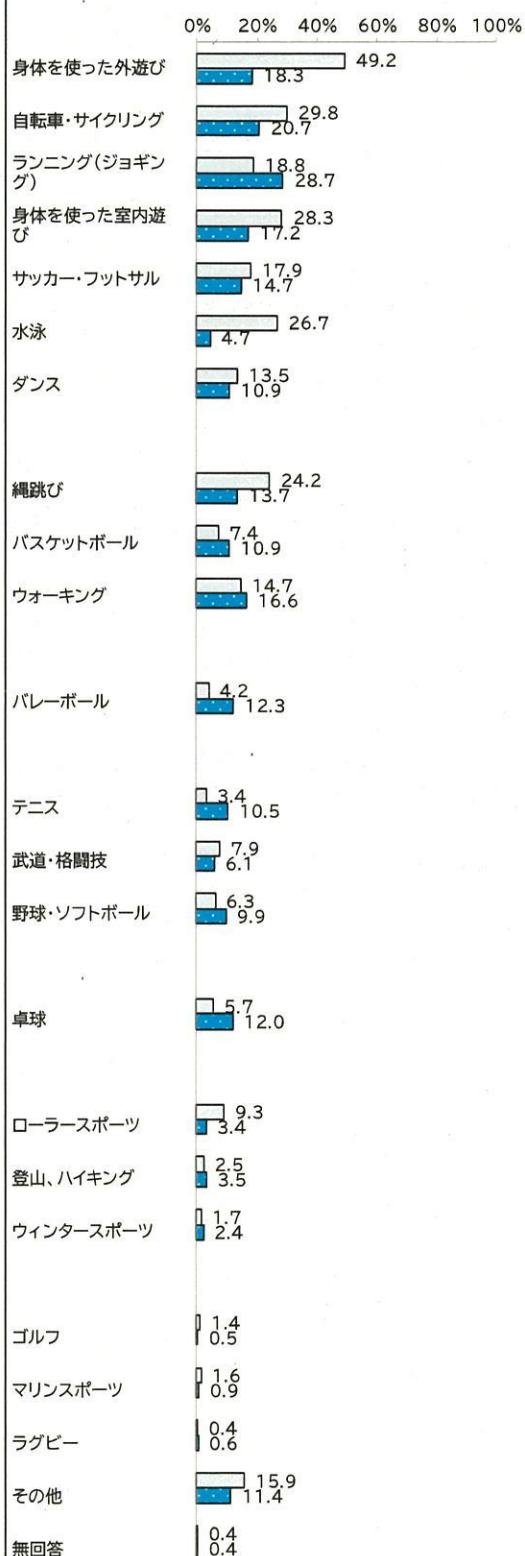


□ 小学生(N=1,119)

■ 中学生(N=965)

【参考】前回(令和3年)

N = 1,719



いつも行う運動・スポーツを学校期別に見ると、小学生は「身体を使った外遊び」(48.5%)が、中学生は「自転車・サイクリング」(30.6%)が最も高かった。

前回調査は、選択肢が異なるため、参考程度とする。

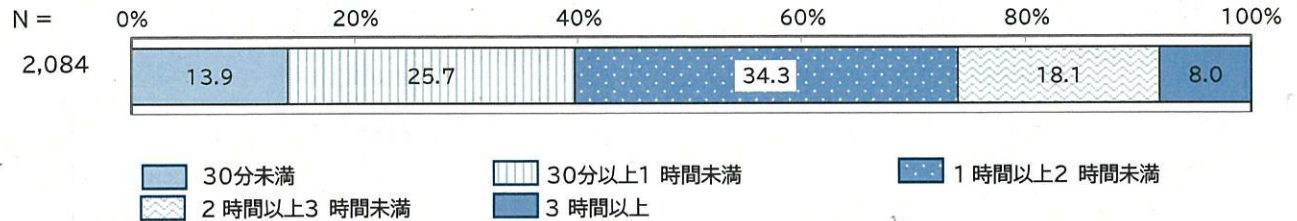
問1で「1～7」(運動・スポーツを行った)を選んだ人にお聞きします。

問1-2 運動・スポーツをするとき、1回でどのくらいの時間を行いますか。

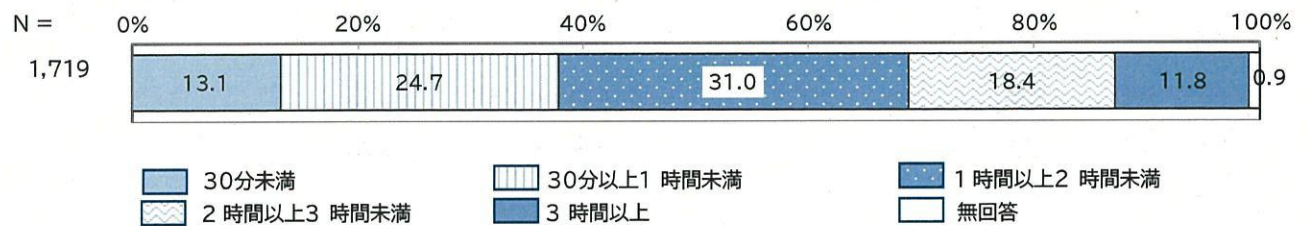
※1回でいくつかの運動をする人は、全部を合わせた時間で教えてください。

(回答：ひとつだけ)

今回



前回(令和3年)



1回あたりの運動・スポーツの時間では、「1時間以上2時間未満」(34.3%)が最も高く、次いで「30分以上1時間未満」(25.7%)、「2時間以上3時間未満」(18.1%)となった。

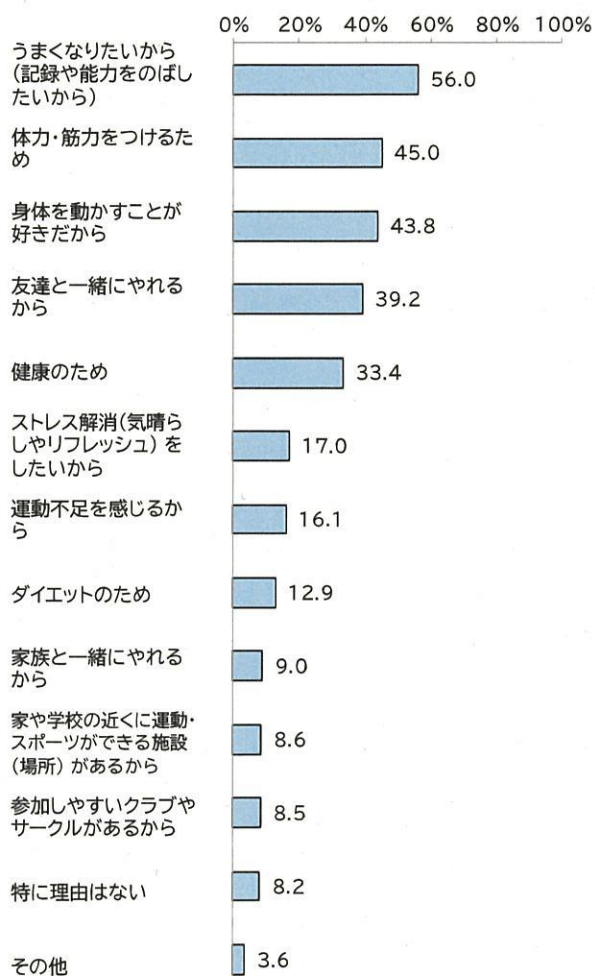
前回調査と比較すると、大きな差はみられなかった。

問1で「1～7」(運動・スポーツを行った)を選んだ人にお聞きします。

問1-3 運動・スポーツを行うのはなぜですか。(回答：いくつでも)

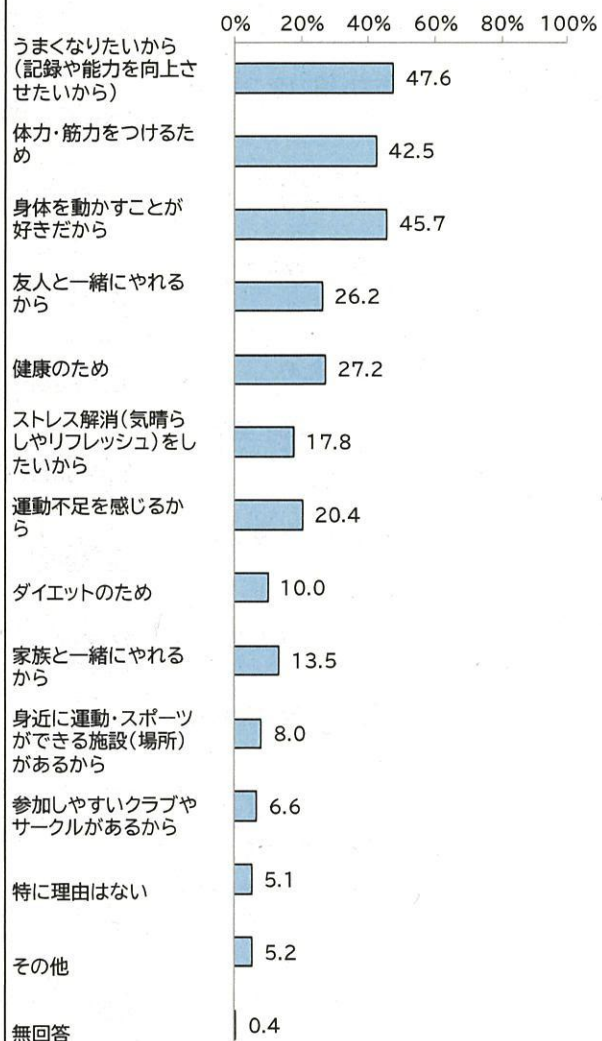
今回

N = 2,084



前回(令和3年)

N = 1,719

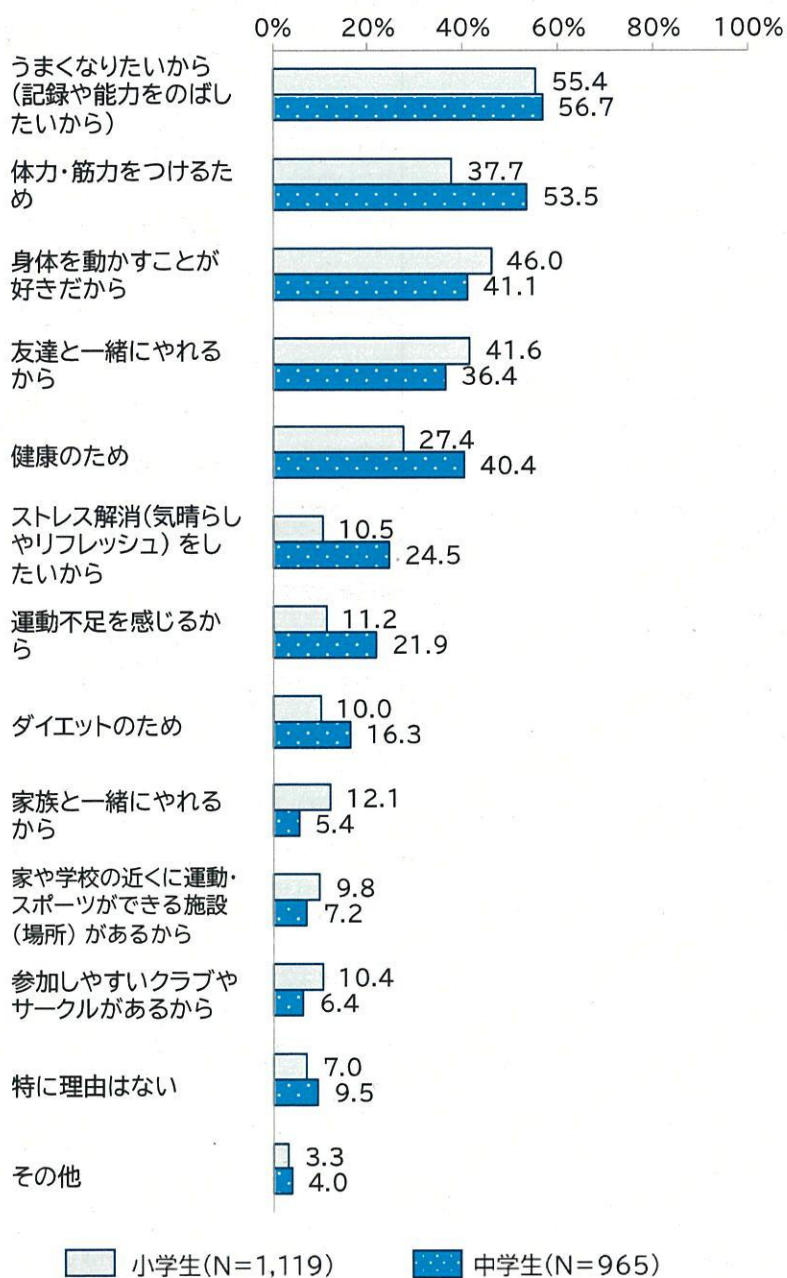


運動・スポーツを行う理由・目的では、「うまくなりたいから(記録や能力をのばしたいから)」(56.0%)が最も高く、次いで「体力・筋力をつけるため」(45.0%)、「身体を動かすことが好きだから」(43.8%)となった。

前回調査と比較すると、「うまくなりたいから(記録や能力をのばしたいから)」(56.0%)が8.4ポイント、「友達と一緒にやれるから」(39.2%)が13.0ポイント高くなった。

《 学校期別 》

N = 2,084



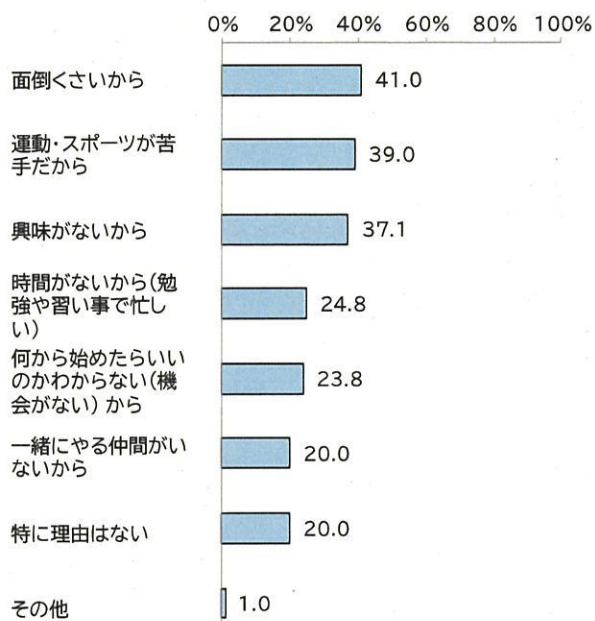
運動・スポーツを行う理由・目的を学校期別でみると、中学生の「体力・筋力をつけるため」(53.5%)は、小学生より15.8ポイント高かった。

問1で「8」(全くしない)を選んだ人にお聞きします。

問1-4 運動・スポーツをしないのはなぜですか。(回答:いくつでも)

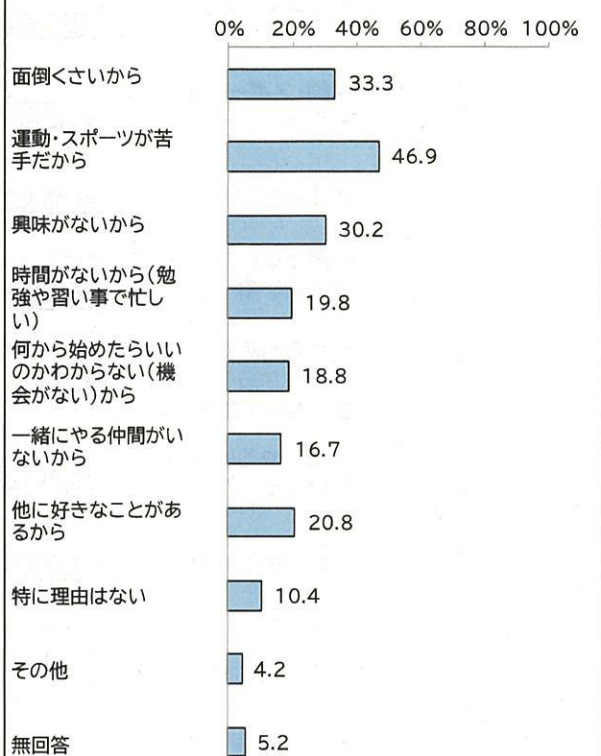
今回

N = 105



前回(令和3年)

N = 96

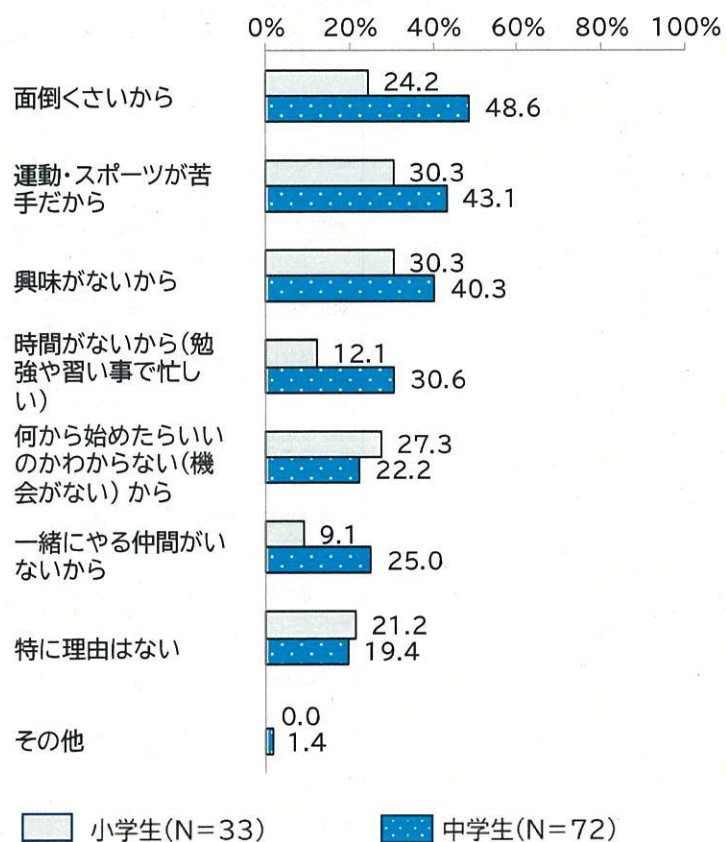


運動・スポーツを行わない理由では、「面倒くさいから」(41.0%)、が最も高く、次いで「運動・スポーツが苦手(好きではない)だから」(39.0%)、「興味がないから」(37.1%)となった。

前回調査と比較すると、「面倒くさいから」(41.0%)が7.7ポイント高く、「運動・スポーツが苦手(好きではない)だから」(39.0%)が7.9ポイント低くなった。

《 学校期別 》

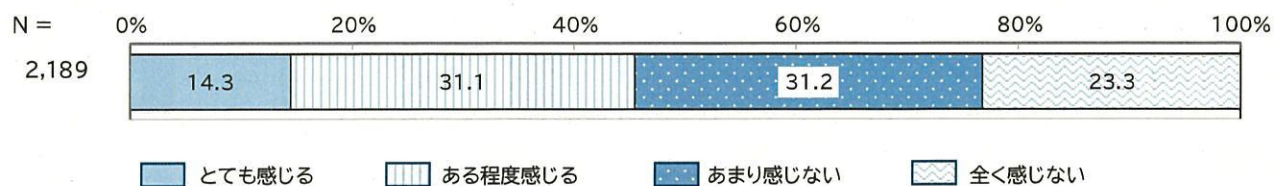
N = 105



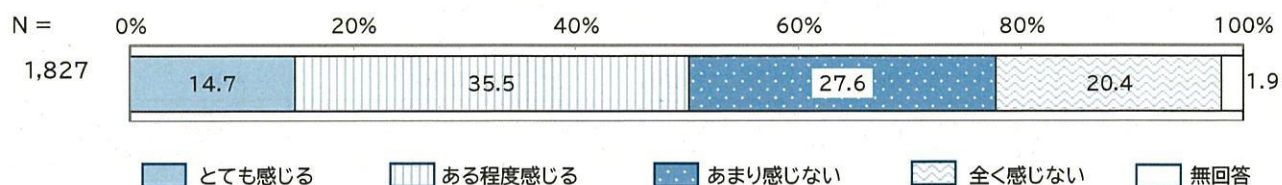
運動・スポーツを行わない理由を学校期別でみると、中学生の「面倒くさいから」(48.6%)は、小学生より24.4ポイント高かった。

問2 あなたは、自分が運動不足だと感じますか。(回答：ひとつだけ)

今回



前回(令和3年)

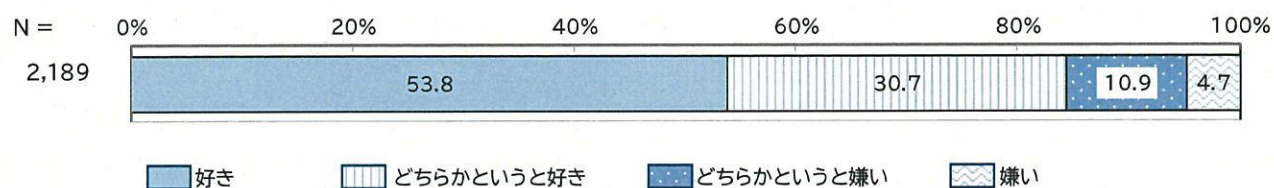


運動不足だと感じるかでは、「とても感じる」が14.3%、「ある程度感じる」が31.1%、「あまり感じない」が31.2%、「全く感じない」が23.3%となった。

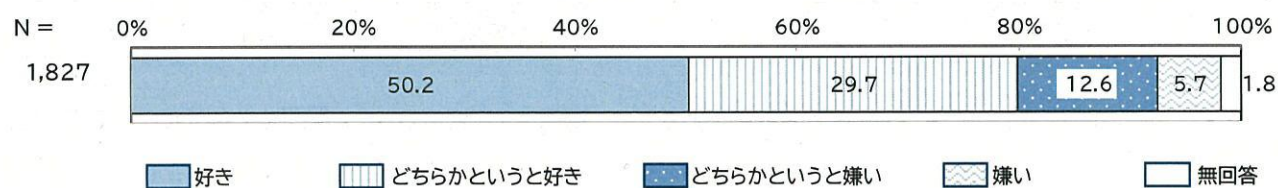
前回調査と比較すると、「とても感じる」(14.3%)と「ある程度感じる」(31.1%)を合わせた自分が運動不足と感じている人が4.8ポイント低くなった。

問3 あなたは、運動・スポーツをすることが好きですか。(回答：ひとつだけ)

今回



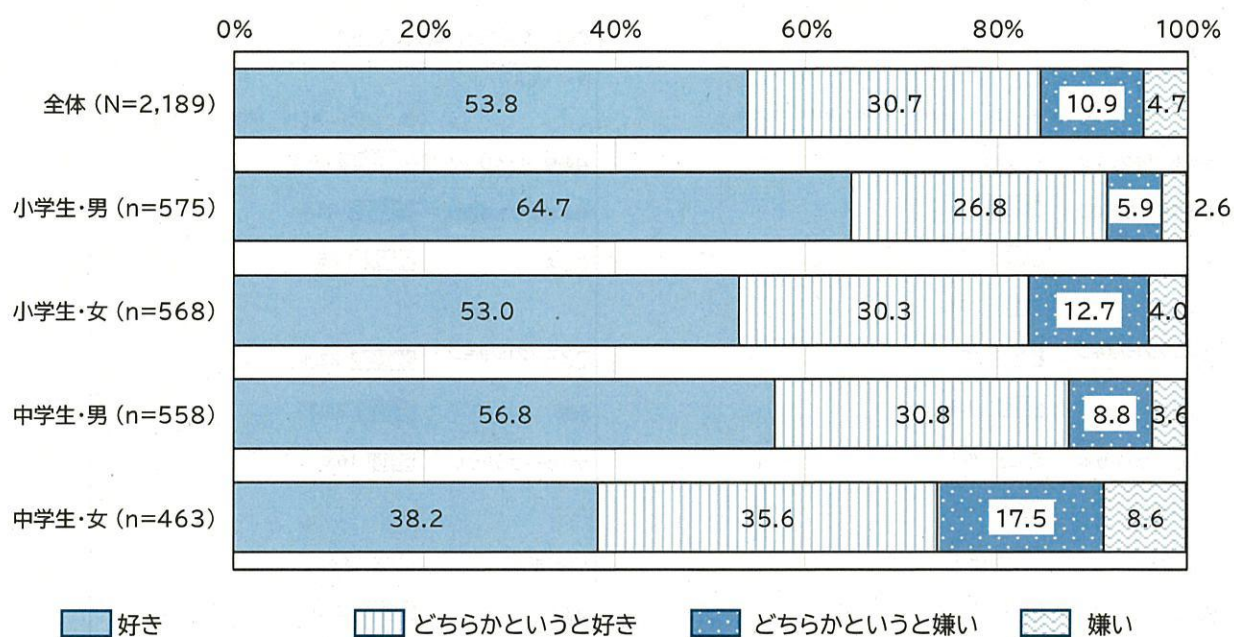
前回(令和3年)



運動・スポーツをすることが好きかでは、「好き」が53.8%、「どちらかという好き」が30.7%、「どちらかという嫌い」が10.9%、「嫌い」が4.7%となった。

前回調査と比較すると、「好き」(53.8%)と「どちらかという好き」(30.7%)を合わせた運動・スポーツをすることが好きと回答した人が4.6ポイント高くなった。

《 性別・学校期別 》

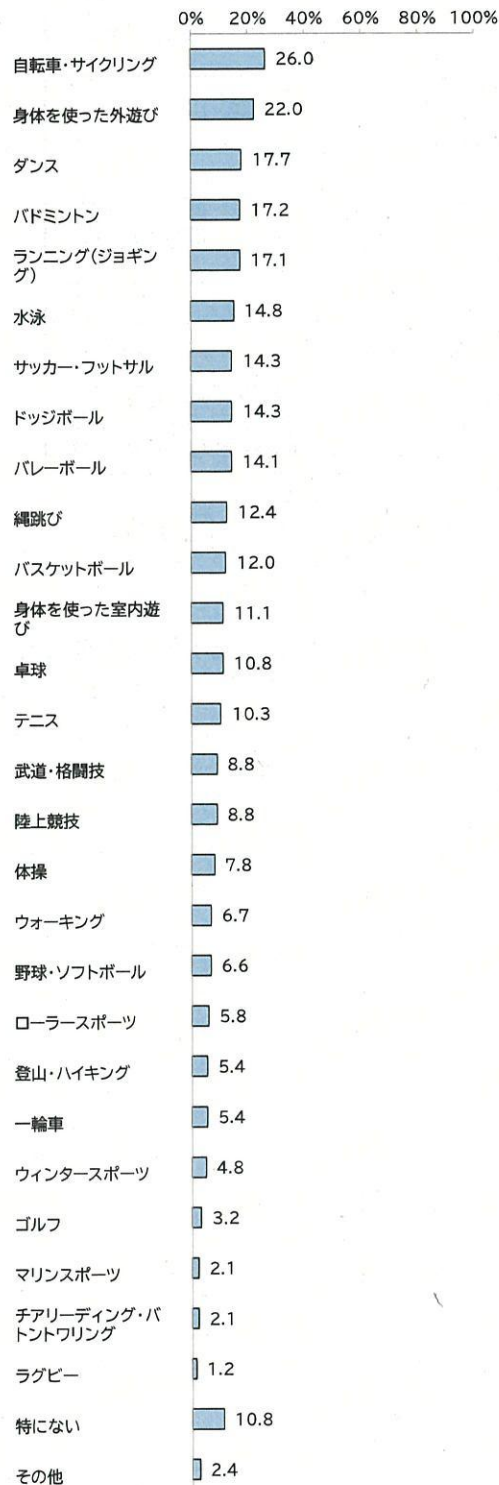


運動・スポーツをすることが好きかを性別・学校期別でみると、「好き」は、小学生・男(64.7%)が最も高く、中学生・女(38.2%)が最も低かった。

問4 あなたは、これからも続けたい、または新しく始めてみたいと思う運動・スポーツがありますか。(回答：いくつでも)

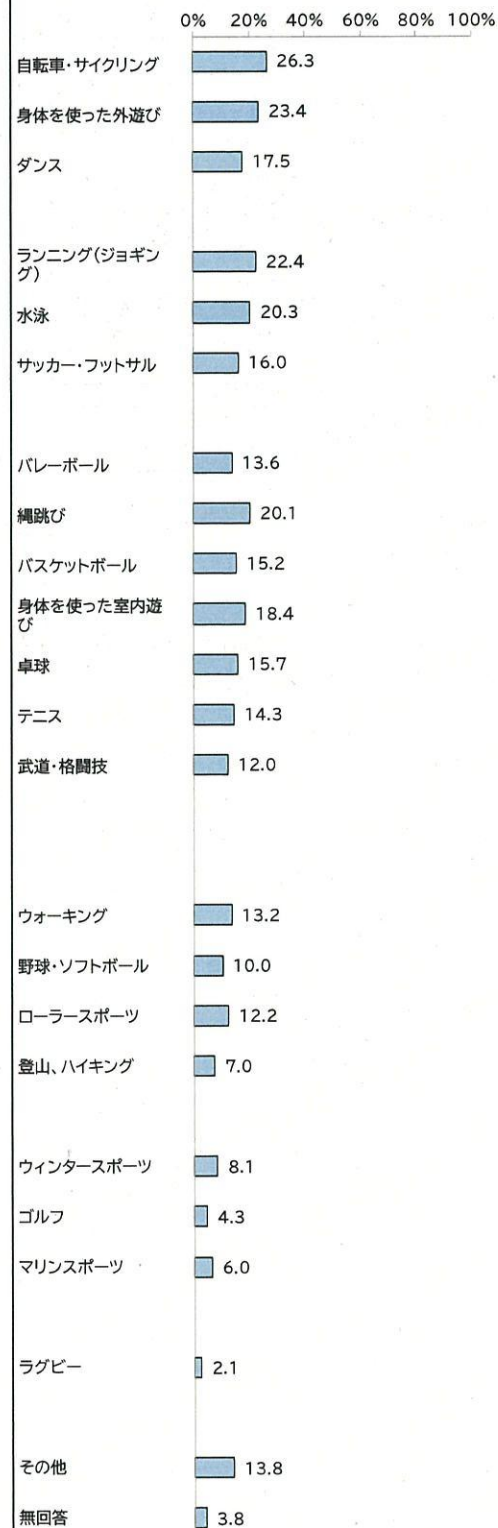
今回

N = 2,189



【参考】前回(令和3年)

N = 1,827



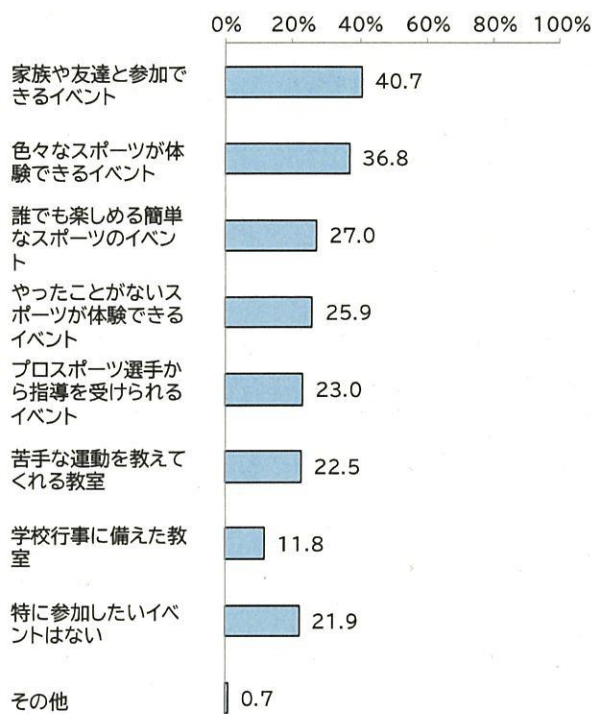
今後も継続、または開始したいと思う運動・スポーツでは、「自転車・サイクリング」(26.0%)が最も高く、次いで「身体を使った外遊び」(22.0%)、「ダンス」(17.7%)となった。

前回調査は、選択肢が異なるため、参考程度とする。

問5 どのようなスポーツイベント・教室があれば参加したいですか。(回答：いくつでも)

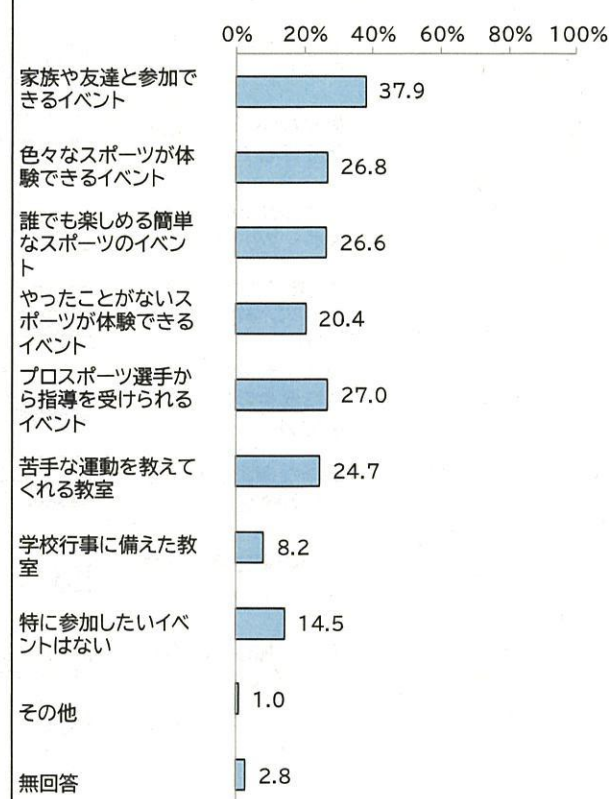
今回

N = 2,189



前回(令和3年)

N = 1,827

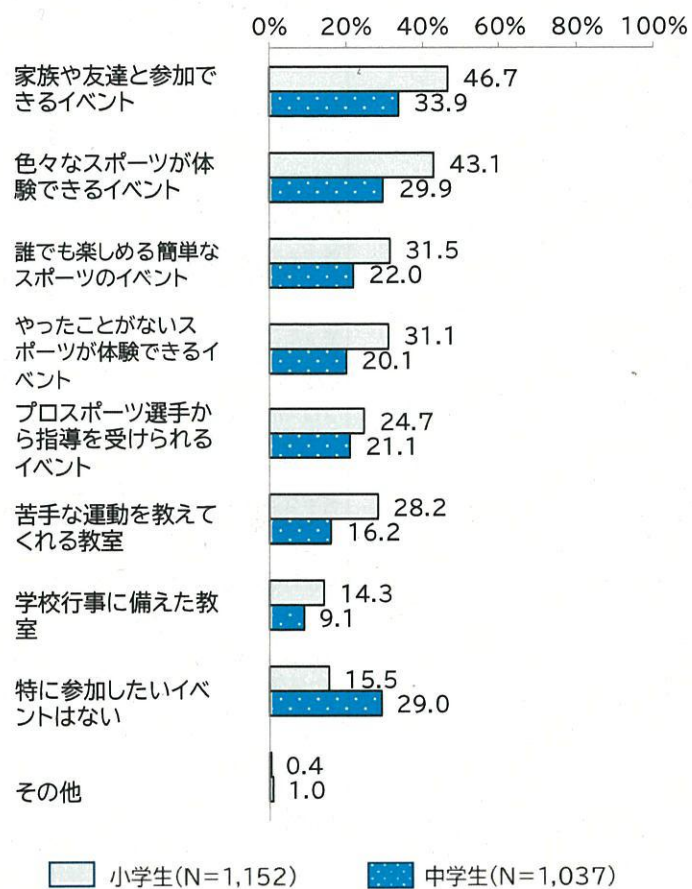


参加したいスポーツイベント・教室では、「家族や友達と参加できるイベント」(40.7%)が最も高く、次いで「色々なスポーツが体験できるイベント」(36.8%)、「誰でも楽しめる簡単なスポーツ(レクリエーション)のイベント」(27.0%)となった。

前回調査と比較すると、「色々なスポーツが体験できるイベント」(36.8%)が10.0ポイント高くなった。

《 学校期別 》

N = 2,189



参加したいスポーツイベント・教室を学校期別でみると、小学生は、参加を希望する項目全てにおいて中学生よりも割合が高かった。

問5で「1～4」（やったことがないスポーツが体験できるイベントなど）を選んだ人にお聞きします。

問5－1 それは、どんなスポーツですか。（回答：いくつでも）

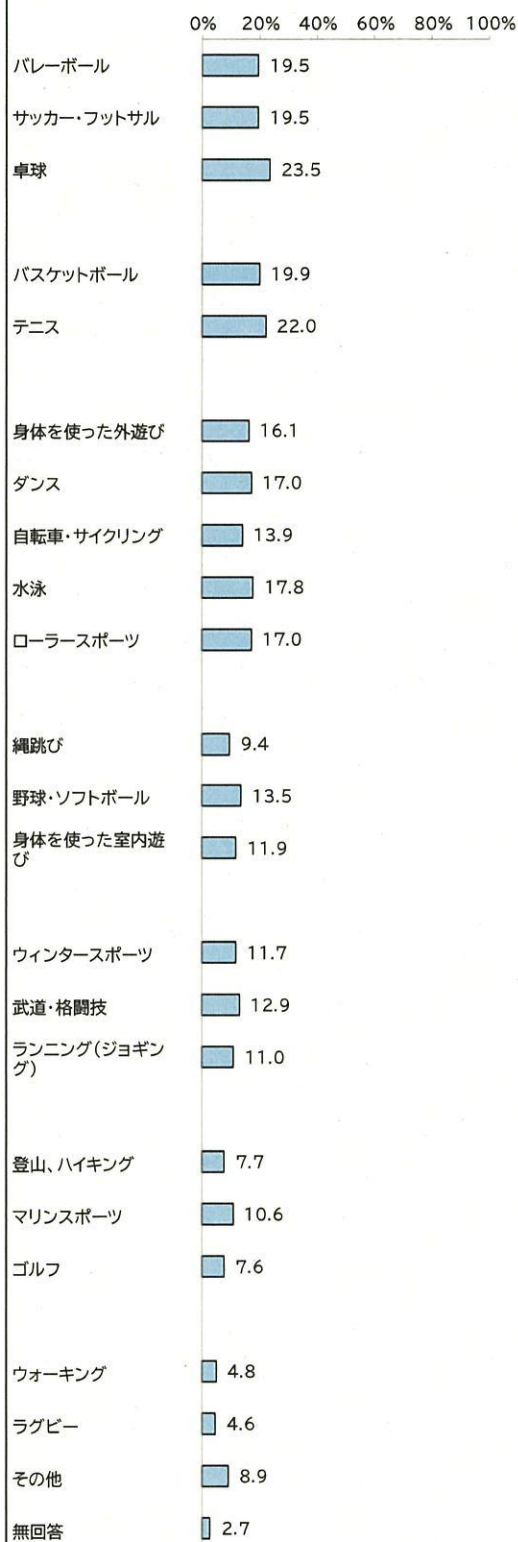
今回

N = 1,506



【参考】前回(令和3年)

N = 1,239



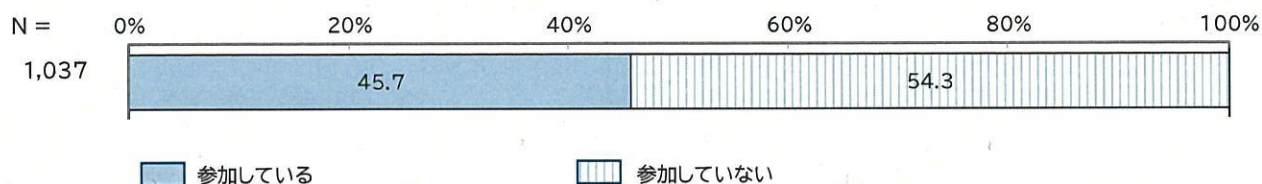
参加したいスポーツの種目では、「バレーボール」(26.3%)が最も高く、次いで「サッカー・フットサル」(24.8%)、「卓球」(22.9%)となった。

前回調査は、選択肢が異なるため、参考程度とする。

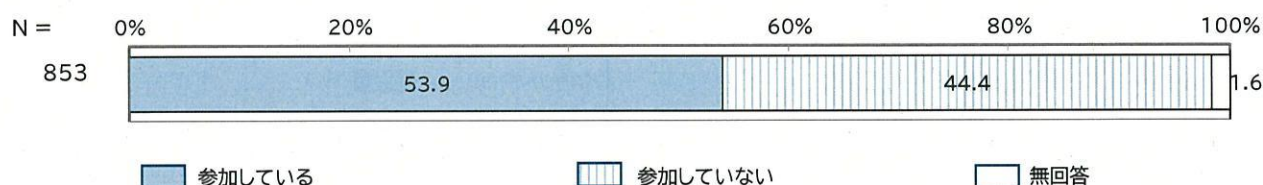
F2で「7～9 中学生」を選んだ人にお聞きします。

問6 あなたは学校の運動部活動に参加していますか。(回答：ひとつだけ)

今回



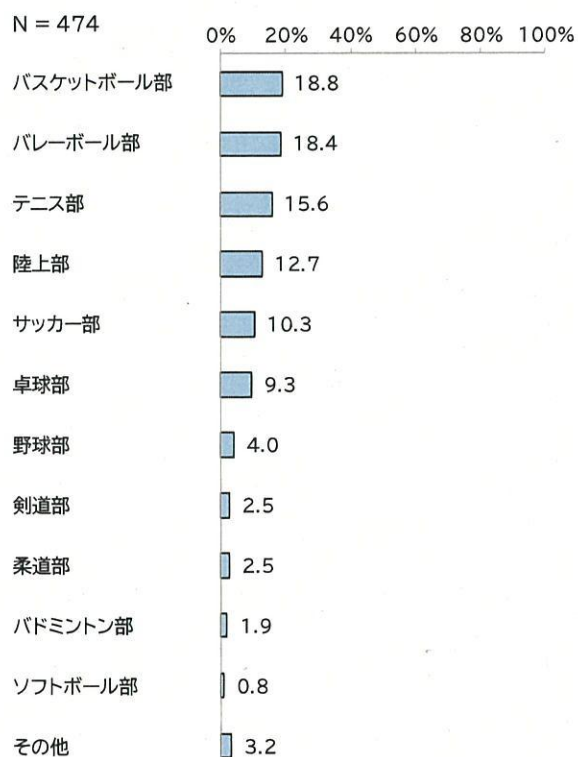
前回(令和3年)



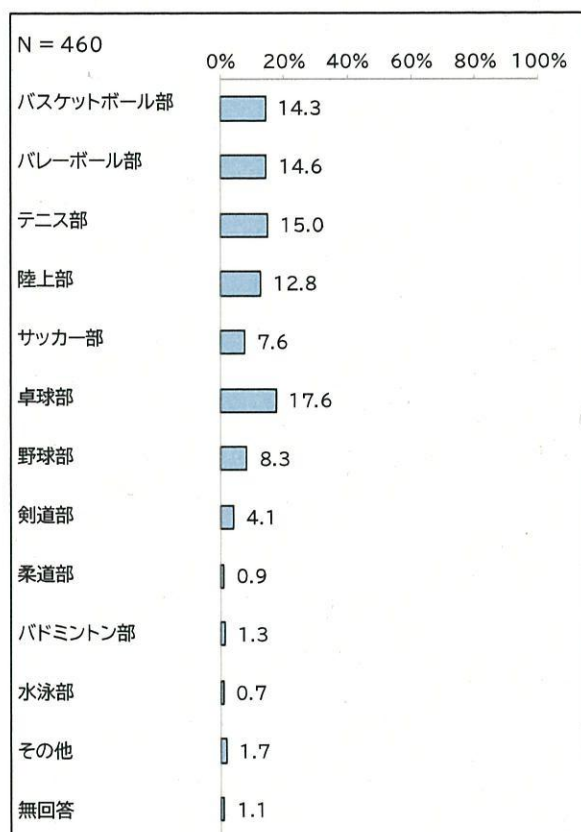
学校の運動部活動への参加の有無では、「参加している」が45.7%、「参加していない」が54.3%となった。

前回調査と比較すると、「参加している」(45.7%)が8.2ポイント低く、「参加していない」(54.3%)が9.9ポイント高くなった。

今回



前回(令和3年)



「参加している」の内訳は、「バスケットボール部」(18.8%)が最も高く、次いで「バレーボール部」(18.4%)、「テニス部」(15.6%)となった。

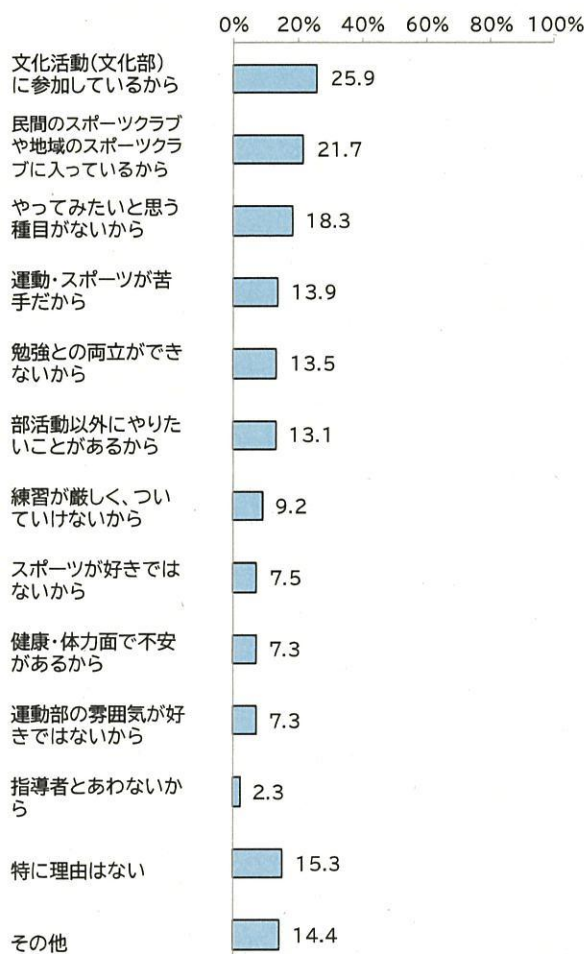
前回調査と比較すると、「卓球部」(9.3%)が8.3ポイント低く、「バスケットボール部」(18.8%)が4.5ポイント高くなった。

問6で「2」（参加していない）を選んだ人にお聞きます。

問6-1 あなたが、運動部活動に参加しないのはなぜですか。（回答：いくつでも）

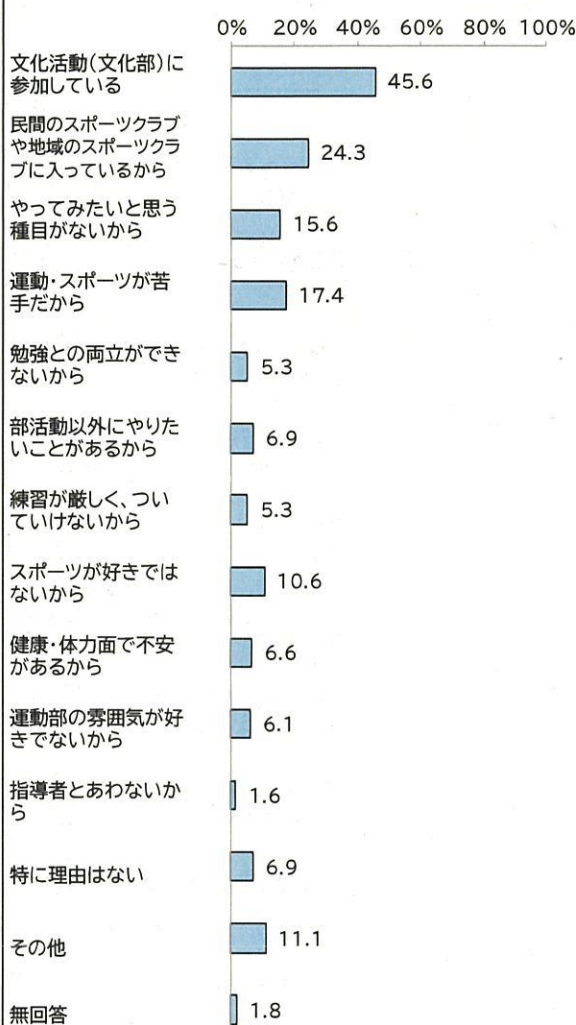
今回

N = 563



前回(令和3年)

N = 379

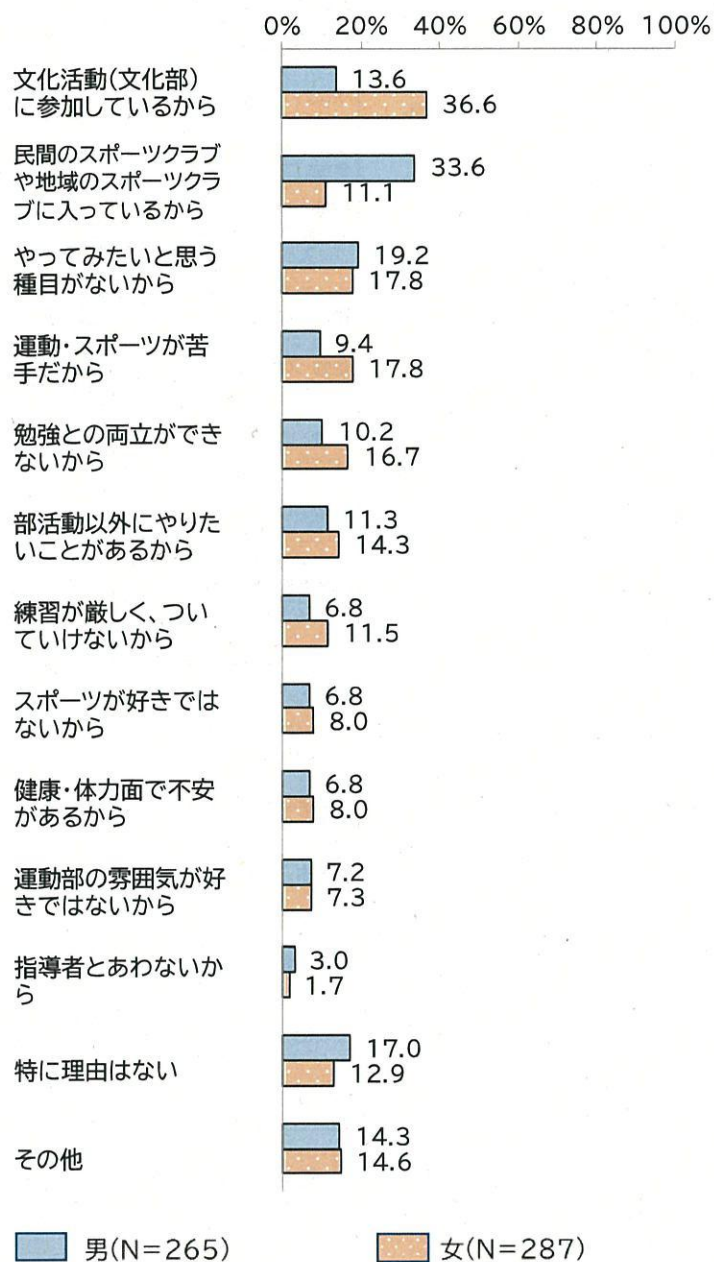


運動部活動に参加しない理由では、「文化活動(文化部)に参加している」(25.9%)が最も高く、次いで「民間のスポーツクラブや地域のスポーツクラブに入っているから」(21.7%)、「やってみたいと思う種目がないから」(18.3%)となった。

前回調査と比較すると、「文化活動(文化部)に参加している」(25.9%)が19.7ポイント低く、「特に理由はない」(15.3%)が8.4ポイント高くなった。

《 性別 》

N = 563



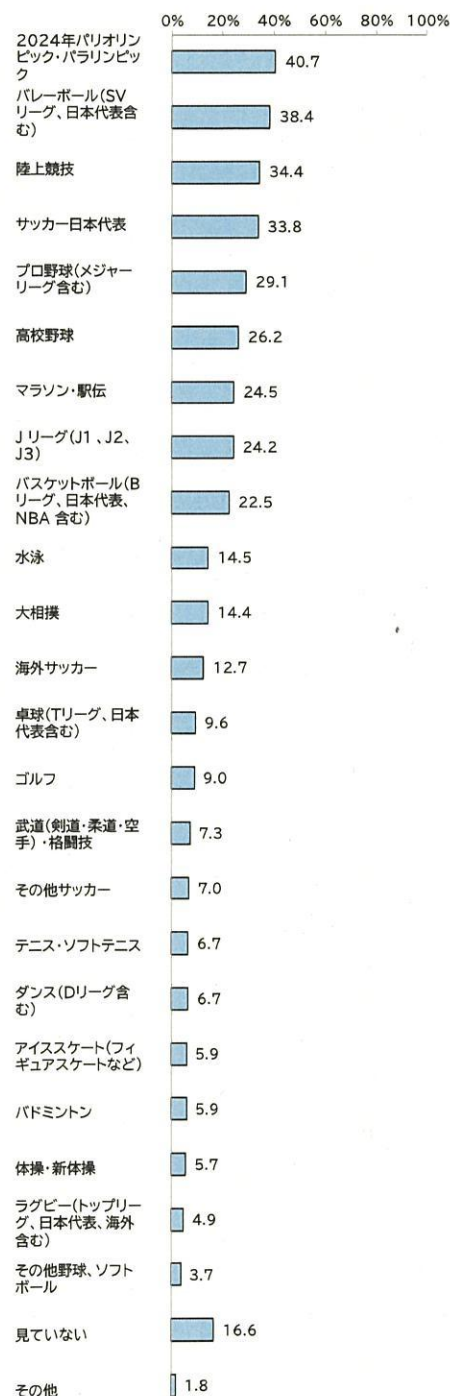
運動部活動に参加しない理由を性別でみると、男は「民間のスポーツクラブや地域のスポーツクラブに入っているから」(33.6%)が、女は「文化活動(文化部)に参加している」(36.6%)が最も高くなった。

■ スポーツをみることについて ■

問7 あなたがこの1年間に試合を見た(テレビやインターネットで見たものを含む)スポーツはなんですか。試合を見た時間は長くても短くてもかまいません。ただし、ニュースなどで試合の結果だけを知ったのは「見たこと」には入りません。
(回答:いくつでも)

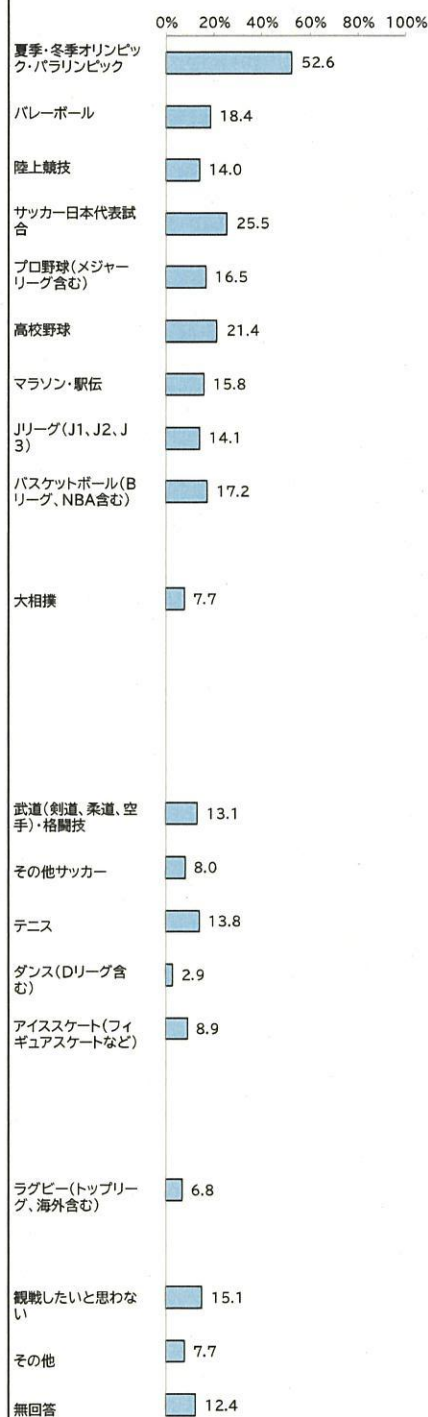
今回

N = 2,189



【参考】前回(令和3年)

N = 1,827



この1年間、観戦をした種目では、「2024年パリオリンピック・パラリンピック」(40.7%)が最も高く、次いで「バレーボール(SVリーグ、日本代表含む)」(38.4%)、「陸上競技」(34.4%)となった。

前回調査は、選択肢が異なるため、参考程度とする。

問8 今後、スポーツ会場で試合を見てみたいスポーツはなんですか。(回答：いくつでも)

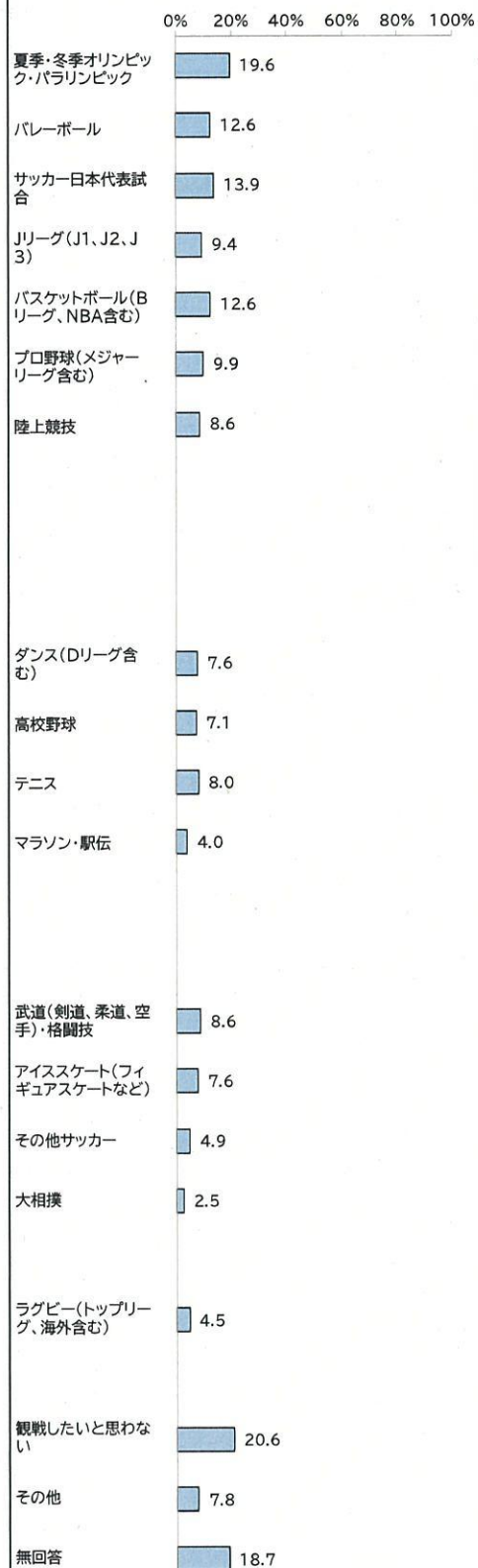
今回

N = 2,189



【参考】前回(令和3年)

N = 1,827



今後、競技会場で直接観戦したい種目では、「オリンピック・パラリンピック」(30.0%)が最も高く、次いで「バレーボール(SVリーグ、日本代表含む)」(24.3%)、「サッカー日本代表」(23.8%)となった。

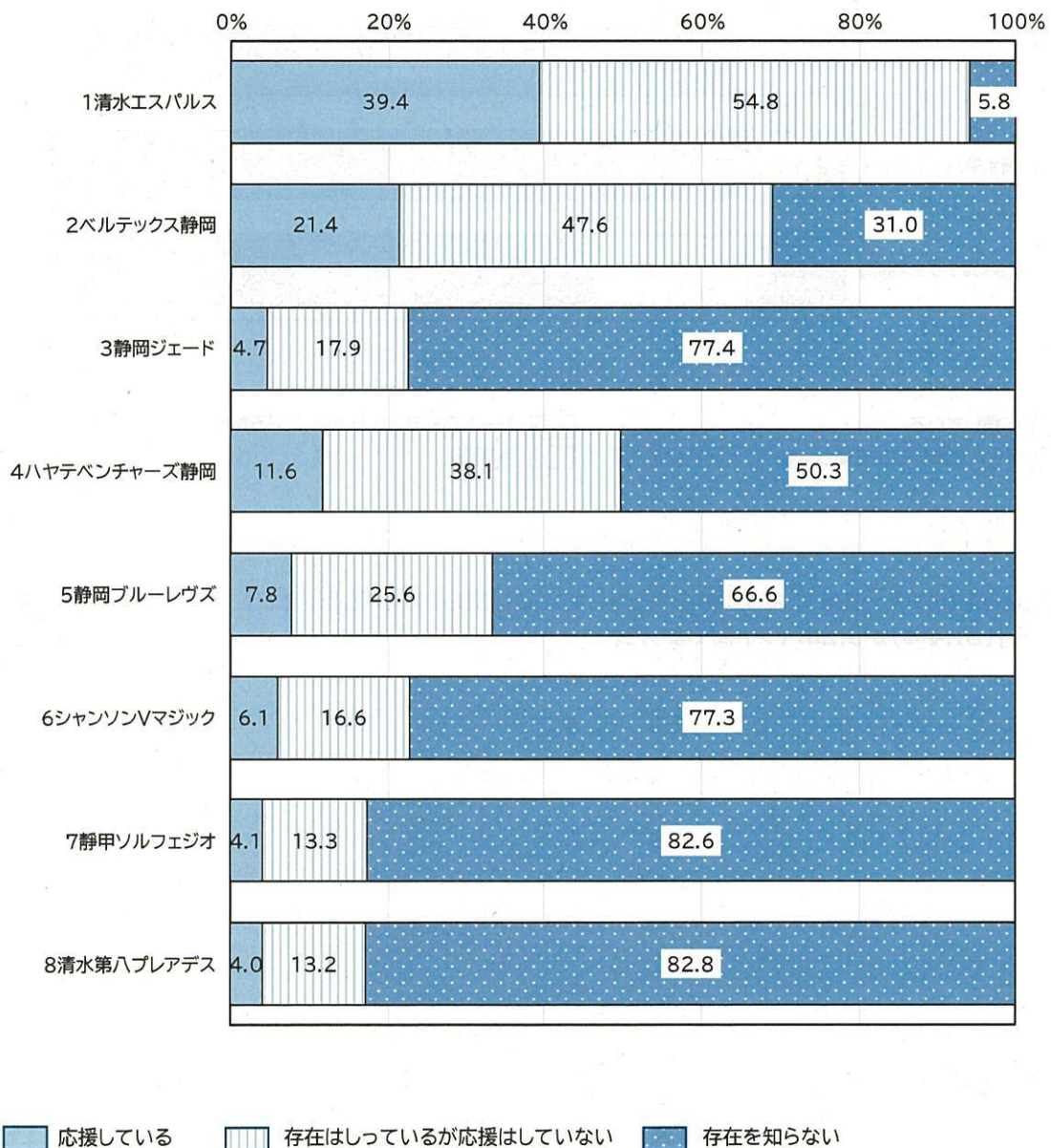
前回調査は、選択肢が異なるため、参考程度とする。

■ 静岡市のホームタウンチームについて ■

問9 次の8つのスポーツチームが、静岡市をホームタウン（本拠地）として活動しています。
8チームそれぞれについて、あなたの気持ちや思いを教えてください。
（回答：ひとつずつ）

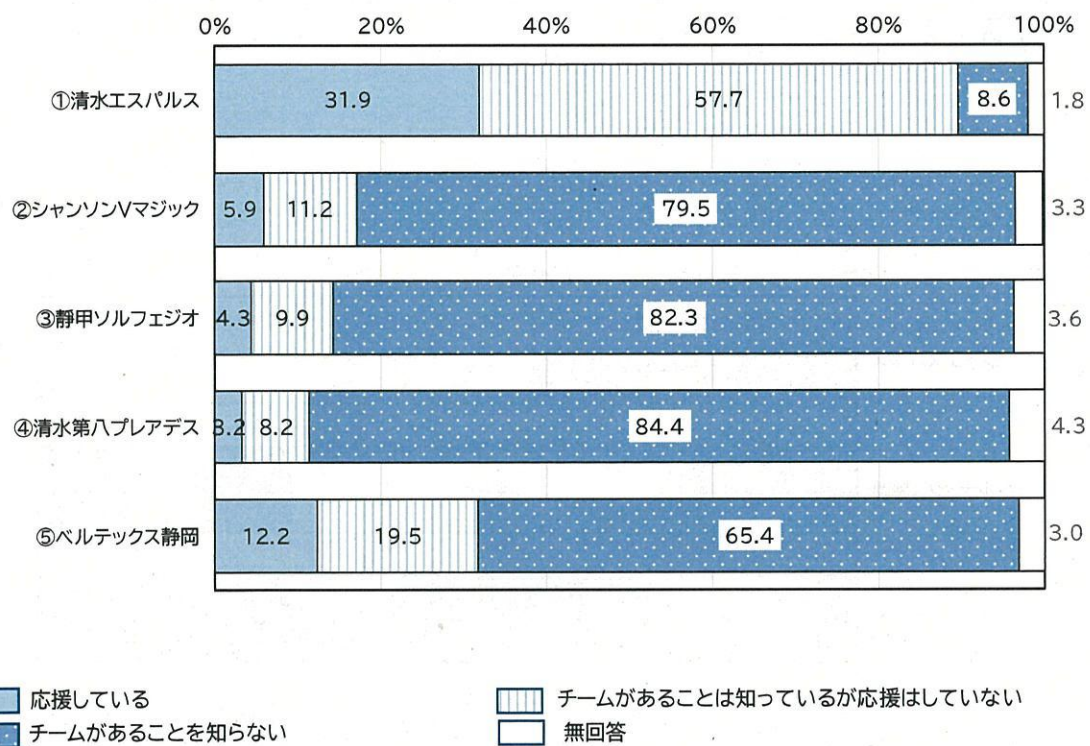
今回

N=2,189



前回(令和3年)

N=1,827



前回と比較すると、清水エスパルスを「応援している」(39.4%)が7.5ポイント、ベルテックス静岡を「応援している」(21.4%)が9.2ポイント高くなった。